

2019年度 一般社団法人 八女青年会議所

役員基本方針（案）

氏 名	山崎 隼平
役職名	副理事長
基 本 方 針	
<p>2019 年、八女 J C がこの地域に創立され 60 年が経ちます。創立以来、私たちの先輩は「明るい豊かな社会の実現」を理念に活動を続けてこられました。その理念は今日まで脈々と受け継がれて、この地域の未来をより良くするため、子供たちの未来が笑顔で溢れたものになるようにと願いを込めて運動を行ってきました。しかし時代は移り変わり、「明るい豊かな社会」の意味するところは少しずつ変化しているのではないのでしょうか。戦後の高度経済成長期を経て、モノやお金、情報があふれている今、人々にとっての豊かな社会とは何なのでしょう。私たちは先輩方から受け継いだ不変の志を胸に、社会の変化に柔軟に対応し、真に地域から必要とされる運動を展開していかなければなりません。</p> <p>本年度副理事長として、地域のニーズ、メンバーのニーズに耳を傾け、改めて青年会議所運動・活動の原点を確認するとともに、担当の室はもちろんのこと、室の垣根をこえ広くメンバーと向き合い気持ちを一つにまとめていきます。50 周年、55 周年を経験したメンバーは少ない現状ですが、私たちには積み重ねてきた地域との絆、共に議論を交わし、運動を行い、酒を酌み交わして築いたメンバーとの絆があります。この絆をより強固なものとし、メンバーが一丸となれば組織には活気が生まれ、その活気が魅力的な事業をもたらします。</p> <p>これまでの感謝と確固たる志を胸に、守破離の精神で運動を邁進していくことが、5 年後 10 年後の地域と八女 J C に繋がっていくと確信いたします。</p>	